

国防高等研究計画局、優秀な若手研究者 39 名に計 1,170 万ドルの助成金を交付 (9 月 13 日)

米国防高等研究計画局 (Defense Advanced Research Project Agency : DARPA) は 13 日、同局の 2011 年「ヤング・ファシリティ・アワード (Young Faculty Award : YFA)」プログラムにおいて、407 名の応募者の中から米国で最も優秀な 39 名の若手大学研究者を選抜し、計 1,170 万ドルの助成金を交付することを発表した。YFA プログラムは 2006 年に開始されており、今年の獲得者は生物、電子工学、エネルギー、マテリアルなどに関する基礎研究を行う。また、民間や国防総省 (Department of Defense) とのネットワーク作りを通じて、国防に必要とされる分野において各研究者が将来の研究課題を見出せるように支援するものである。なお、YFA グラントを獲得した研究者は、米国大学で将来的にテニュアを得られる職 (テニュアトラック) を 5 年以内に得ることが義務付けられている。

DARPA, *DARPA GRANTS MORE THAN \$11M TO YOUNG SCIENTISTS*

[http://www.darpa.mil/NewsEvents/Releases/2011/2011/09/13_DARPA_GRANTS_MORE_THAN_\\$11M_TO_YOUNG_SCIENTISTS.aspx](http://www.darpa.mil/NewsEvents/Releases/2011/2011/09/13_DARPA_GRANTS_MORE_THAN_$11M_TO_YOUNG_SCIENTISTS.aspx)